

Public Relations Ichinohe 1

広報いちのへ
Jan 2011 No.582



全国大会で奏でる、一戸小学校の音楽
また、この舞台上で演奏すると誓い合った

12月18日にさいたまスーパーアリーナで開催された、第38回マーチングバンド・パトントワーリング全国大会に、一戸小学校金管バンドが初出場を果たしました。(関連記事= 29ページから)



健康こそは幸せの源にわく泉

全国食改協の会歌「今日がある」を歌う会員たち。野菜のクリスマスツリーが会場を彩りました

いちのへの 地産 地笑

For Smile

一戸町食生活改善推進協議会（柿木洋子会長）の設立三十周年記念式典が十二月十日、二戸パークホテルで、会員や関係者など約八十人が出席して行われました。

柿木会長は「当協議会は『わたしたちの健康はわたしたちの手で』をスローガンに掲げ、その実現に努めてまいりました。これからも住み慣れた地域で安心して住める『元氣な地域づくり』に貢献していきたいと思います」と式辞を述べました。

式典では同協議会の齋藤ミチ前会長が祝辞を行い、会員歴二十年以上の会員、二十五人が会長表彰を受けました。会場には大矢セツ子会員（一戸地区）が野菜のマスコットを手作りしたクリスマスツリーが飾られ、お祝いに花を添えました。

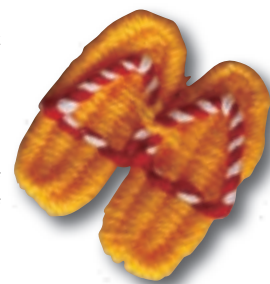
口に広がる幸せを
つないで節目の年。
一戸町食生活改善推進協議会
設立三十周年記念式典



▶祝辞を行う齋藤ミチ前会長▶会長表彰の田村ミサ子さん▶司会の平井さんと稲葉さん

㊦節目の年を祝おうと関係者が一堂にそろった式典の様子
㊦力強く式辞の言葉を述べる柿木会長

▶記念品のミニぞうりは柿木会長の手づくり。「足元から幸せがやってくるように」という願いが込められています



編集後記

あけましておめでとうございます。今年もよろしく願います。▼今回の特集で取材させていただいた一流の皆さん。わたしが感じたことは、皆さんがともに相手を尊重しているということ。▼人は人を批判したり、欠点を見つけたりすることは簡単です。しかし、一流になる人はそれをしない。お互いがお互いを認め合う。また、相手を受け入れる。一流には、すぐになれないけれども、わたしも新年、新たな気持ちでそのことを心掛けていきたいと思えます。

まつくり課 小寺 学

今月の表紙



念願の全国大会出場を果たした一戸小学校金管バンド。全国の大舞台での自分たちの演奏・演技を精一杯披露しました。

◎広報いちのへ1月号の印刷経費は1部48.6円です



広報いちのへは、環境に配慮し、大豆油インキとFSC認証紙を使用しています。

新しい地域運営の試みをする年に

一戸町長 稲葉 暉

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。今年一年が各位にとって良き年となるよう祈念申し上げます。行政の責任者として、昨年と今年について説明させていただきます。

まず子育て支援につきましてマニフェスト通り保育料の実質無料化と高校生までの医療費無料化を実施しました。加えて子育て支援住宅を開設し、早速町外から数世帯の子育て世代が転入しています。今年は次なる支援策としてこども園やさならる支援住宅について内容を精査します。また、各種ワクチンの接種について、国の施策が固まりつつあるので町としての対策をしっかりと、子育ての不安を解消します。

高齢者支援については、昨年県立一戸病院五階に老人ホームを開設でき、待機者の解消につながるだけでなくお医者さんがいつでも側にいる理想的な老人ホームとして受け入れてい

ただきました。また軽介護度の方の冬期間の簡易ホームとしてあったかホームもすっきり定着し、重度であつても在宅でしかも介護サービスを利用しない方には現金の給付を充実しました。今年は介護保険五期目に向けての施設の拡充やあったかホームの拡大を図ります。

つぎに、昨年は少額でも国保税の減税を実施しましたが、今年は一億円規模の給付か減税をし、皆さまの生活を守りたいと考えています。産業振興と雇用拡大について昨年は、横浜市にアンテナショップを開店し、自ら直接首都圏に産品を売る試みを開始しました。今年はその中でもヒット商品が出てくるように開発に力を入れたと考えています。奥中山高原農協乳業の立て直しのため、商品構成を増やすための投資や体質改善を支援してきました。本年も一層経営が軌道に乗るよう関与して参ります。

昨年は環境志向が世界的にさらに強まりました。その中で当町の製造業の主力製品である水晶素子や熱半導体素子へのニーズが高まっています。今年はそれらの製品のさらなる生産拡大や高度化を応援しますし、LED新素子のデビューもすぐそこまで近づいていますので情報を集めしっかりと準備を進めます。

生活の身近な課題である生ゴミの資源化についても一部実施する年になります。そのほかにも課題、話題は多い訳ですが皆さまとの対話を実施し、共に解決していきます。その一つの手段として全国他市の例のように議会と対立するのではなく、むしろ議会にも一部決定権を持つてもらえるような新しい地域運営の試みをする年としたいと考えます。地域の主人公である皆さまの今年度のご指導よろしくお願い申し上げます。

謹賀新年

あけましておめでぶーぶーぐさす

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお喜び申し上げますとともに、日ごろより、町政発展のために多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新年を迎えあらためて、より身近な議会、開かれた議会を目指し、町民の皆さまの負託に応えなければならないと決意しています。

昨年を振り返りますと、長引く経済不況に円高が追討ちをかけ、これに記録的な猛暑やゲリラ豪雨にも見舞われた年でもありました。また、八戸自動車道の無料化が消費の流出を招いたとも言われています。

わたしは職務ながら、町民の皆さまと懇談する機会が多くあります。昨年は特に、不況と異常気象が重なり、「売り上げが減って大変だ、町で何とかしてもらいたい」というよ

うな声が多くありました。

このような声に対して、議会は何ができるかが問われているように思います。議会内部で支援策を検討し、実現していくことも、わたしたち議員の責務であると感じているところです。

地域住民にとつてもつとも身近な市町村の議会はこれまで、行政が公正で効率的であるかどうかをチェックする役割を担うものとされてきました。

しかし、今、国の最重要課題とされている地域主権改革で、地方議会改革も議論されており、議員も行政の執行者側に参画できるようになる案も出されています。これは、これまでのように、提案された議案の審議に参加するだけではなく、議員も、政策の立案と、その執行責任の役割を担うべき

であるという考え方によるものです。このような観点からも、前述の経済不況における支援策については、議員間で議論を深め、議会として政策提案し、早期に実施できるよう努力します。

またこのほかにも、雇用対策、子育て支援、高齢者対策、環境問題、産業振興、御所野遺跡世界遺産登録に向けての取り組みなど、多くの課題が山積しています。

これらの解決に向けても、議員一丸となって議会活動を活性化させ、積極的に対応します。

最後に、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

一戸町議会議長 田村繁幸

町民生活の向上を目指す年に



一流へ

今回の特集は、スポーツの分野で全国的な評価を得た、またはこれから全国の舞台へ挑戦出場する皆さんを紹介します。
それぞれの分野で「一流」と呼ばれるほど極めた。または極めるまでの経緯を振り返り、さらに今後の決意を聞きました。

体育指導委員功労者表彰受賞

(文部科学大臣表彰)

一戸町体育指導委員協議会

坂下 正則 委員長



第六十五回国民体育大会

弓道少年男子近の団体優勝

盛岡商業高校 三年

女鹿口 幸成 選手



第七回岩手県小学生ロードレースリレー

大会兼第十三回全国小学生クロスカント

リリー大会岩手県予選会優勝

いちのへサンビレッジクラブ



スポーツを楽しむ仲間に変感謝しています

岩手県からは唯一の体育指導委員功労者表彰を受賞した坂下正則さん(高善寺大川鉢)。これまで活動と子どもたちへのメッセージをお聞きました。

きっかけはバレーボール

わたしは中学、高校と部活動でバレーボールに取り組んできました。就職後も、スポーツに取り組み続けたいと考えていました。幸いにも、地元の一戸町内に就職できたこと

で、バレーボールに携わり、子どもから大人まで四十一年間指導することができました。

その間、家庭婦人バレーボールでは県大会準優勝、一戸高校バレーボール部では県高校新人大会準優勝など、数多くの優れた成績を収めるこ

ともできました。

これもひとえに、わたしとともにスポーツを楽しむ仲間がいてくれたことにほかなりません。大変感謝しています。

子どもたちへメッセージ

子どもたちには専門的なスポーツだけでなく、何でもで

スポーツで町が元気に

きる人になってもらいたいです。特に小学校低学年はいちのへサンビレッジクラブなどに参加して、生活態度など基礎づくりをしっかりし、いろいろなものを体験して友達を大切にしてもらいたいです。

その後で、取り組みたいものが見つかった時には、その専門分野に進んでほしいと思います。一戸町では受け皿となる多くのスポーツ少年団が活動していますから。

昨年は、女鹿口幸成選手をはじめ、多くの一戸町の子もたちが全国や県の大会で活躍してくれました。まじめで素直な気質の一戸町皆さんがこれからも発展していけるように期待します。

元気な子どもたちの声がみんなに広がり、町全体が元気になってもらえればと思っています。





三年間で射止めた 全国制覇

『結果は後から付いてくるから』との父からの言葉で弓道を続けてきました

昨年三十三年ぶりに岩手県勢として弓道少年男子近の団体で優勝を飾った盛岡商業高校・三年、女鹿口幸成選手（奥中山西田子）。幸成選手は、奥中山中学校に在籍していた時には、バスケットボール部に入部していました。しかし、高校では父親も在籍した弓道部へ入部。高校へ入学してから始めた三年間で、全国制覇を成し遂げた幸成選手にお話を聞きました。

高校から弓道始める

奥中山高原スポーツ少年団や奥中山中学校では、バスケットボールに打ち込んだ幸成選手。弓道を始めたきっかけは「高校進学時は、そのままバスケットボールを続けようかと迷っていました。しかし、クラブ見学で弓道部を見学に行った時、先輩の凛とした姿勢、雰囲気がかっこいいと思いました」と話します。その後、幸成選手は弓道にのめりこみました。練習を重ね、日に日的を射る確率も上がりました。しかし、「試合になると今

まで練習してきた成果を十分に発揮できなく、悩み、試合と一緒に出場した部員に迷惑を掛けていると感じ、弓道場に足が向かない時もありました」と振り返ります。「そのように悩んでいる時、父から『結果は後から付いてくるから』という後押しのおかげで弓道を続ける決意を新たにしました」。

高校生活最後の国体

国体の弓道少年男子近の団体戦。三人で、二十八メートル先の的を射ます。幸成選手は「弓道を始めて集中力を発揮することができ

るようになりました。また、国体は最後の試合なので、特別な気持ちで臨みました」と語ります。

それを裏付けるように、決勝トーナメント一回戦の広島戦では競射で競り勝ち、準決勝の鹿児島戦で幸成選手は安定した矢を放ち、四本中、四本を的中し、快勝。決勝戦では、国体開催地の千葉県と対戦しました。

決勝の様子を幸成選手は「異様な雰囲気でした。弓道少年男子近の団体の開催会場の高校が千葉県の代表で、千葉県を応援する人ばかりでした」と言うほど。その中でも幸成選手は集中力を切らさず、鹿児島戦と同様、手持ちの矢をすべての中させます。しかし、千葉県代表も負けじとの中を重ね、またしても勝敗は競射へと持ち込まれました。勝敗を左右する一人一本の矢に緊張感はさらに増します。四回目を終えてもまた勝敗は決まらず、迎えた五回目。幸成選手と古館凌選手（福岡高校・三年）が的中し、岩手

限られた矢に気持ちを込めて
練習の成果が大舞台での1本に

は二中。対する千葉県は二人を終えた時点で一中。三人目が当てれば同中で競射が続きます。千葉の選手の一本にみんなの視線が注がれ「ドン」と的を外れた鈍い音が会場に響きました。その瞬間、岩手県勢の三十三年ぶりの優勝が決まりました。優勝が決まった時、幸成選手の目から涙が落ちます。一緒に戦ったメンバーの目にも輝く涙がありました。国体で優勝できた理由を伺うと「練習してきた普段通りがそのままできたのが良かったと思います」と淡々と話します。

将来の夢は「教師」

将来の夢は「高校の教師になることです。そしてわたしが学んできた弓道を、岩手の子どもたちに伝えたいです」と話す幸成選手。「一流になるためには、あいさつなど日ごろの生活を一流にしないといけないと感じています。その上で、結果が付いてくるという指導をしていきたいです」。



1区 高田 莉子選手 2区 齋藤 昂大選手 3区 菅原 華奈選手 4区 釜石 和選手 5区 上山 遥香選手 6区 上山 侑大選手 7区 岩本 美里選手 8区 目時 峻選手

青空に かける いちのへっこ 全国大会へ いざ挑戦

お父さん、お母さんへインタビュー



岩本正人さん（奥中山西田子）
みんなが頑張って1位になることができたのだと思います。3月まで、今までどおり日々の積み重ねを続けてほしいです。



目時真由美さん（中山軽井沢）
みんなでつないでくれて峻が最後にゴールテープを切ることができました。友達と協力して楽しく走ってみたいと思います。



7区で、チームはトップになりました

緊張の中、一堂にスタートしました！



決意を話し、駅伝へと臨むメンバー

声援が送られていました

何より気持ちの面で自分に勝てた結果が出たのだと思います」と子どもたちのがんばりが優勝へつながったと話します。

「今年は、ほかのクラブに比べて練習量が少ない方だと思っています。しかし、恵まれた施設と西館満弥コーチや一戸町陸上協会のメンバーなどで構成された特設コーチ陣のおかげで、心技体ともに質の良いトレーニングができました」と敦コーチ。

「三月に行われる大阪で行われる全国大会に向け、メンタル面や生活面でも模範になり、さらなる練習に集中して取り組んでもらいたいです。大会では、練習の過程を大切にし、お世話になった人や環境に感謝しながらベストを尽くしてもらいたいです」と意気込みを話してくれました。



大会会場で、ウォーミングアップをするいちのへサンビレッジクラブのメンバー

夢の実現を胸に誓った秋みんなでつかんだ県代表

十一月六日、奥州市菅陸上競技場（奥州市水沢区）で第七回岩手県小学生ロードレースリレー大会兼第十三回全国小学生クロスカントリーリレー大会岩手県予選会が開催されました。

いちのへサンビレッジクラブは昨年に続き二回目の参加。昨年の結果は五位。今年は優勝を誓って練習を重ねました。

この大会は、一チーム八人で、一区間一・五歳を女子と男子とが交互に襷をつなぎタイムを競います。

「昨年は初出場で、大会の様子をうまくつかめませんでした。駅伝方式ということで、スタミナをつける練習に重点を置きましたが、スピードが足りませんでした」と振り返る西館敦コーチ（いちのへ文化スポーツNPO）。

「今年はスピード強化を図るため、練習のたびにタイムを計り、ほかの選手や過去の自分を越すための目標設定をしました。みんなが目標を明確にし、一つの走りに集中してくれたおかげで優勝することができました。

喜びのため ひたむきに 努力を重ねる



取材を終えて

一流になるためには、その道でこつこつと練習を重ねることにほかなりません。今回取材に協力してくれた皆さんも、努力の末に結果が付いてきてくれたものです。

しかし、それ以外にも必要なことがあると教えてくれました。それは、日々の生活態度とサポートをしてくれる人に恵まれていたということでした。

今回、特集した坂下正則委員長、女鹿口幸成選手、西館敦コーチが口をそろえて話されていたことは「勝敗の結果が重要ではなく、それに至るまでの経過が大切であることと、苦労を共有し、支えてくれる人に巡りあえたこと」。

人は、一人で何事もやり遂げることは難しいですし、サポートがあつて初めて結果が出てくるものだと思います。心を許し、協力できる友、師に巡りあえてこそ力が発揮できるのです。

一流へ、ただならぬ努力とともに、周の人へ感謝と協力が必要であると感じました。



県大会優勝のメダルを胸に記念撮影。3月19、20日に大阪で行われる全国大会に出場します

高田 莉子
優勝できるように
がんばります。



奥中山小学校・五年

齋藤 昂大
岩手県の代表として
がんばります。



戸南小学校・六年

菅原 華奈
優勝するぞー
エイオー



奥中山小学校・六年

釜石 和
優勝目指して
かんばるぞ!!



奥中山小学校・六年

優勝を手にした8人。全国大会へ向けて走り続けます！



晴山小学校・五年

上山 遥香
優勝できるように
全力でがんばります。



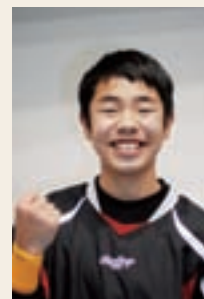
奥中山小学校・六年

上山 侑大
優勝します。



奥中山小学校・五年

岩本 美里
優勝できるように
せいはいかにがんばります!



奥中山小学校・六年

目時 峻
日本一に
なるぞー

貴重な郷土芸能 後継者育成にも力を入れる

高屋敷神楽と中山神楽が一戸町無形民俗文化財に

「戸町文化財調査専門委員会（坂本和彦委員長）」が十二月十日、御所野縄文博物館で開催され、高屋敷神楽（大木勇司代表）と中山神楽（畑山國男代表）を一戸町無形民俗文化財（民俗芸能）に指定するよう答申が出されました。

それを受け、十二月二十四日に教育委員会定例会で両神楽が指定されました。

二つの神楽は、ともに北東北で山伏神楽の古い形態を残している大変貴重な神楽で、高屋敷神楽は十七世紀ごろに成立したと言われ、「権現舞」など十四もの演目を伝承しています。

中山神楽は「八串」という演目で、額に八本の剣を立てて鉢巻きで縛るといった特異な姿を見せます。さらに、二つの神楽はともに後継者の育成に積極的に取り組んでいることなども評価されました。



「戸町文化財調査専門委員会」で、戸町無形民俗文化財に指定するよう答申が出されました

感謝の気持ちと

福祉向上へ願いを込めて

「戸町社会福祉協議会」へ寄付が

「戸町社会福祉協議会」へ、お二人から寄付金が贈られました。十二月九日には、(株)戸田久の戸田敬社長（故戸田このえさんのご子息）、十二月二十日には、越水光子さん（前町助役故越水幸尚さんの夫人）の寄付が行われました。

戸田さんは「高齢化社会に對



戸田敬社長④と越水光子さん⑤が寄付金を手渡しました

するボランティア活動に役立ててほしいです」との期待を込め、越水さんは「主人が病気で、足腰が不自由になった時に社会福祉協議会で送迎など大変お世話になりました。何らかの形で恩返ししたいと考えていました。大変ありがとうございました」と感謝の言葉を添えました。

安全に多くのお客さまを迎える準備 今年は「甘々スイーツイベント」開催

奥中山高原スキー場で安全祈願祭

スキー場オープンを前に、奥中山高原スキー場で十二月八日、安全祈願祭が行われました。

稲葉町長やスキー場の関係者など約四十人が出席し、スキー場で神事とテープカットを行い、シーズン中の無事故と、リフトの安全運行を願いました。



小雪の舞う中、安全を願い神事が行われました



今シーズンのテーマ【Sweets&Snow】

スキー場の営業は三月二十七日まで無休で営業します。

リフトの運行時間は、午前八時半から午後九時までで、四時半からはナイター営業を行います。

今シーズンは、毎週末「甘々スイーツイベント」を開催。一月の毎週土日には、焼きたてクレープの「ローリエ」（盛岡市）がオープンし、ご家族連れやお子さまに楽しんでもらえるよう企画をしています。

多くの受章者に笑顔咲く

税金を正しく理解

税に関する作文コンクールで多数の受賞者

税について関心を持ち、正しい理解を深めることを目的とした「税に関する作文コンクール」の表彰状が十一月二十四、二十五日に一戸中学校と奥中山中学校で授与されました。



一戸中学校の小倉有人さん（⑤から3番目から順に）、中村裕也さん、松舘圭吾さん、田中実咲さん、武田美雅子さん、佐藤友香さん、深田優香さん



奥中山中学校の小西菜奈さん⑥と千葉友貴さん⑦

一戸町では二戸税務署長賞を武田美雅子さん（一戸中学校・三年）が、岩手県納税貯蓄組合長賞を小倉有人さん（一戸中学校・三年）と松舘圭吾さん（一戸中学校・二年）、小西菜奈さん（奥中山中学校・三年）が受賞しました。

そのほかにも、地区連会長賞を五人が受賞するなど、多くの賞を手に入れました。



もしもの場合に備え、参加者から多くの質問が出されていました

元 にごトピアで「高齢者交通安全教室」 気で、長生きするために

夕暮れ時などの交通事故を防止し、元気で長生きしてもらうために12月14日、にごトピア一戸（川村貴通代表）で「高齢者交通安全教室」を開きました。

二戸警察署一戸交番の根尾隆所長が講師を務め、二戸管内での交通事故の発生状況や車から歩行者がどのように見えるのかなどを説明しました。また、深刻化する振り込め詐欺についても話し「最近では警察や役場、弁護士などを語って電話を掛けてきます。少しでも不安に思ったら、相手の名前と連絡先を聞いて、一戸交番に教えてください」と話しました。

参加者は、うなづきながら所長の話を聞いていました。

み 交通死亡事故ゼロ1年間を達成 んなで、また1年を

一戸町内で1年間、交通死亡事故がなかったことを受けて12月22日、一戸町が岩手県警察本部から賞賛状を受け取りました。

一戸町交通安全対策協議会（稲葉暉会長）の役員たちが代表して、賞賛状を二戸警察署の小野寺幹男署長から受け取りました。

賞賛状を受け、稲葉会長は「警察関係者の皆さまからの指導のおかげで、1年間一戸町で交通死亡事故をゼロにすることができました。これからも、無事故期間が続いていけるよう努力していきますので、ご指導よろしくお願いします」と決意を新たにしました。



さらなる無事故を誓い、二戸警察署長から賞賛状を受け取りました

ゴ 一戸町衛生班連合会が環境保全功労賞を受賞 ミ減量の活動が認められ

長年にわたり地域の美化活動やゴミ減量に取り組んだ功績に対して11月14日、岩手県環境保全功労賞を一戸町衛生班連合会（駒木二郎会長）が受賞しました。

アイーナ（盛岡市）で行われた表彰式には、駒木会長が出席して表彰状を受け取りました。

一戸町衛生班連合会は、町内各地区の班長117人で構成され、生活環境保全のため、ゴミ集積所の維持管理や防疫殺虫剤などのあっせんを行ったり、ゴミの分別や減量の広報活動に力を注いでいます。

環境保全活動部門では、一戸町衛生班連合会が唯一の受賞になりました。



今回の受賞は、つぎの活動へ大きな励みになりました



笑顔あふれるソバ打ちになりました

ソ グループホームで「新そばを楽しむ会」を開催 バがつなぐ地域の取り組み

グループホームの利用者とその家族、地域の皆さんとの交流を目的に11月30日、グループホーム麗の郷なごみ（駒木弘子管理者）で「新そばを楽しむ会」が行われました。

当日はおよそ40人が集まり、高橋正一講師からソバの打ち方を習った後、それぞれソバ打ち台に分かれてソバをこね、伸ばし、ソバを作りました。

参加者は、ソバを打つことがはじめての人が多く、ソバを伸ばすにつれ、穴が開いたり、裂けたりと四苦八苦していました。

小滝フミさん（91歳）は「昔、麦ハットを作っていました。今日のソバ作りで思い出しました。楽しかったです」と笑顔で話しました。

作 一戸高校と一戸南小学校がリースづくり る楽しさが2校を結ぶ

県立一戸高校（清水輝男校長、生徒数352人）のグリーンエコロジー系列を選択する3年生6人と一戸南小学校（工藤茂夫校長、児童数101人）5年生が12月7日、クリスマスリースづくりを楽しみました。

クリスマスリースの材料は、高校生が奥中山地区にある農場などで栽培したり、採取してきたものです。児童たちはさっそく松ぼっくりやドライフラワーなどを手に、高校生と一緒にリースを製作しました。

藤田玲奈さん（一戸高・3年）は「子どもたちの作品は個性的で、材料はすべて同じなのに、わたしたちの作品とすべて違うことがすごいと思いました」と驚いた様子でした。



高校生からアドバイスを受け、リースづくりに挑戦する児童たち

和 一戸南学童クラブでちぎり絵教室を開催 紙が取り持つ温かさ

ちぎり絵に新たな年へ期待を込めようと11月29日、一戸南学童クラブでちぎり絵教室が開かれました。

日ごろからちぎり絵の製作をしている小池傳さんとボランティアの皆さんが講師となり、来年の干支であるウサギの見本を見せ、児童たちに和紙のちぎり方を教えながら、色紙にウサギを貼り付けていました。また、完成した干支のウサギの横に、たこや白などの正月飾りを講師から教えてもらいながら思い思いに貼り付けていました。

三合堂恭平さん（3年）は「ちぎり絵は楽しく、和紙がふわふわして気持ち良かったです。今日作った色紙を正月に家に飾りたいです」と笑顔で話しました。



ボランティアの皆さんは子どもたちの作るちぎり絵を笑顔で指導していました

通行止めが相次ぎ、四日に渡る停電も

十二月二十二日、音をたてて振り続ける雨。やがて気温が下がり、二十三日未明には雪へと変わった。この雨と雪が一戸町に数々の被害を受けた。

雪の影響で奥中山、小繋、平糠地区は電気が止まり、倒木で道路が通行止めになった。

また、十二月三十一日から新年の一月一日にかけて、奥中山地区では一昼を超える積雪を観測。

三十一日から町内各地で停電が発生。気温がどんどん下がり、住民は早期の復旧を願った。

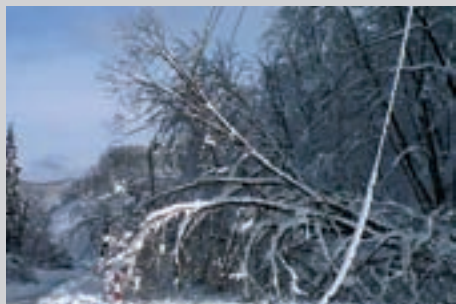
雨と雪で浸水被害が発生

十二月二十二日、午後から降り始めた雨が次第に強さを増し、午後六時に一戸本町を流れる春日川が流木などの影響で氾濫。住宅一棟が床上浸水。そのほかにも多数の床下浸水が発生しました。

その後、次第に雨は雪に変わり、湿った雪が木々をなぎ倒しました。

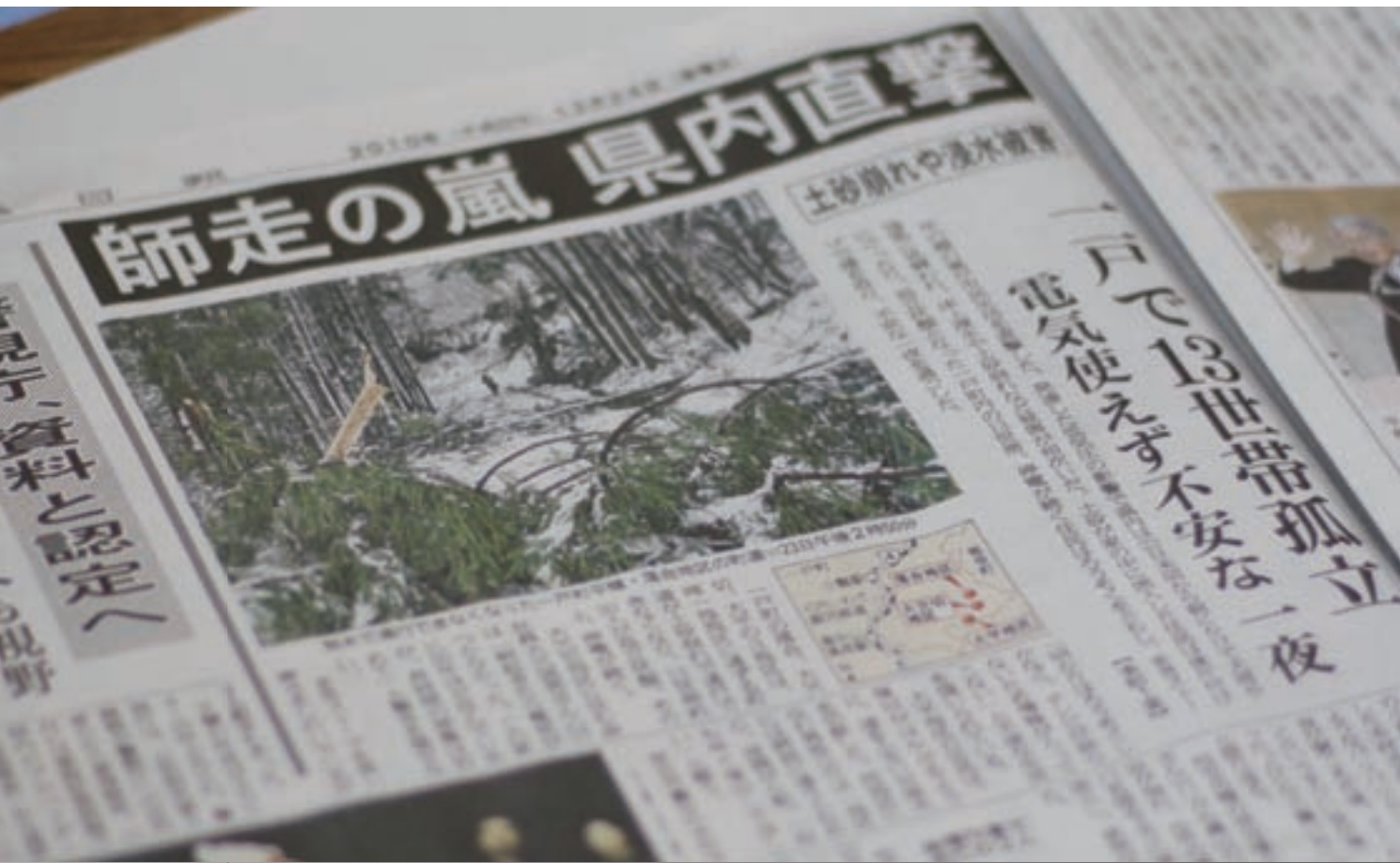
一戸町を南北に走るいわて銀河鉄道は、十二月二十三日に終日運休しました。また、並走する国道四号では倒木をよけるた

十二月三十一日から降り続いた雪。町内各地で停電が発生し、交通機関が乱れる新年を迎えた



雪により木が倒れていた。その木が電線にひっかかっていた（西法寺太平地区、1月1日、午後12時35分）

十二月十三日の町内での土砂崩れと浸水被害を伝える（十二月二十四日発行、岩手日報社提供）



平糠落合の町道

湿り気のある、まとまった雪の影響で、道の至るところに折れた木が横たわっていた。中には、直径20cmにもなる杉の木が、真っ二つに折れて倒れていた。（12月23日、14時50分撮影）



平糠高間木の町道

長く降り続いた雨と湿った雪の影響で山の斜面が崩れ、土砂と倒木が道をふさいだ。ショベルカーでの土砂の撤去が行われたが、大量の土砂と湿った雪、多くの倒木のため、作業は難航した。（12月23日、15時撮影）



12月22日午後6時過ぎ、一戸本町の春日川が、流木によりせき止められ氾濫。床上浸水のほか、多数の床下浸水を招いた。



後片付けは、雪と泥が混じり、重く冷たい作業になった



水の迫り来る恐怖



流木が詰まっの浸水被害



雪の重みでゴミ集積所が倒壊した。（小鳥谷仁昌寺地区、1月2日、午後4時37分）



町内各地で31日から停電。小鳥谷地区の国道4号の信号機も光を消した（小鳥谷中屋敷上地区、1月2日、午後4時46分）



1月1日、午前0時に111cmの積雪を観測した奥中山地区。元日から雪かきに追われた（中山大塚地区、1月1日、午前11時30分）

めに数カ所で片側通行を余儀なくされました。

また、雪による倒木の影響で町道も数カ所で通行できなくなり、落合、大平、大欠切の三地区では土砂崩れや倒木などで地区に通じる町道が通行止めとなり、一時孤立状態となりました。

さらに、町内の至るところで停電が発生しました。

一戸町では奥中山、小繋、平糠地区などの一部で二十三日、午前零時から、最大でおよそ九百世帯で停電が発生しました。この停電は、小繋や奥中山地区では一日以上にもおよび、平糠の停電は発生から四日後の二十七日まで続きました。

十二月三十一日も停電が発生

十二月三十一日、朝からしんと降り積もる雪により、奥中山地区では百十一軒の雪が積もりました。

その影響で、三十一日から停電が発生し、元日には町内でおよそ三千五百世帯が停電しました。

また、いわて銀河鉄道は三十一日午前九時に、奥中山高原駅構内で電車が走行できなくなり、その後の除雪作業の影響で、元日と二日に終日運休しました。



★ 一等星

♪ 1歳になったよ ♪

西舘 実優ちゃん
(宇別中村)
平成 21 年 10 月 1 日生まれ
お父さん 厚美さん
お母さん 泉さん
お父さん、お母さんから一言
大きくなってネ♥



田中 漣くん
(小鳥谷仁昌寺)
平成 21 年 10 月 3 日生まれ
お父さん 孝典さん
お母さん 久子さん
お父さん、お母さんから一言
元気いっぱい、大きく育ってね♥

樋澤 采花ちゃん
(一戸砂森)
平成 21 年 10 月 3 日生まれ
お父さん 英進さん
お母さん 千賀子さん
お父さん、お母さんから一言
お兄ちゃんと仲良く、
元気いっぱい成長してね♥



東澤 和暖ちゃん
(一戸樋ノ口)
平成 21 年 10 月 7 日生まれ
お父さん 信幸さん
お母さん 紀子さん
お父さん、お母さんから一言
女は愛嬌!! 元気に育ってね♥

広報クイズ

〜一戸町共通商品券〜
(1,000円分)
3人にプレゼント!

先月号の当選者は、姉帯順子さん(一戸砂森)、畑山みつゑさん(小鳥谷仁昌寺)、西堀裕子さん(平糠下平)。おめでとうございます。

◎広報クイズです。
▼問題
金管バンド全国大会に出場したのは、どこの小学校でしょうか。
○○小学校
ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢(学校名、学年)、電話番号を記入し、〒02815311 一戸町高善寺字大川鉢 2419 広報クイズ係までお送りください。
(二月二十一日締切り)
※余白に町政へ提言など自由にお書きください

がんばっています。スポーツ少年団を紹介

■奥中山高原スポーツ少年団ミニバスケットボール部 活動日：月・水・金曜日 17:00～ 土曜日 13:00～ 奥中山小学校体育館



◎奥中山高原スポーツ少年団ミニバスケットボール部 岩崎崇コーチからお話をお聞きました。

奥中山高原スポーツ少年団ミニバスケットボール部は1年生から入団できます。バスケを楽しみ、メンバーの関係や粘り強さを身に付け、元気にあいさつし、集合は駆け足、掃除をきっちりとでき

るように指導しています。今年は6年生のメンバーが少なかったのですが、チームのために協力して引っ張ってくれました。元気に活動していますので、皆さん活動日に見学に来てください。

町の文芸

短歌

賢明に女の一生貫きし
女優は哀れ痴れて逝きたり
陽だまりの彩なす菊をどっさり
幼馴染は吾に抱かしむ
黄金の絨緞となり地に敷ける
銀杏落葉をそろそろと踏む
秋深く鐘の音清し天台寺
切られし杉よ何を語らむ
くるくると風にのりくるもみじ葉の
遠き日吾子のリボン色して
ふるさとの兄よりとどく今年米
一粒一粒光りてゐたり
三陸の波の音する旅の宿
夜更静かに友と語りぬ
手に余る夕顔ひとついだきて
国勢調査の用紙をくぼる
農業祭農の志を継ぎ百年余
金賞並ぶ秋田鷹の巣
薄墨の雲を抱きて月在す
歌会の帰り心足らへり

俳句

体中音階おどる秋の午後
姑のごと落穂拾ひの身につきし
黒き幹焼きつくすがに紅葉燃ゆ
牧草地途切れに辺り紅葉燃ゆ
風吹けばおどる落葉の表うら
庭伝いのちさやかに草雲雀
「五体不満足」本を読み継ぐ夜長かな
奥入瀬の流れや秋の終りかな
半日は皮剥き作業柿吊す
晩秋や運命筋書やや鎮座

中村 ちよ	女鹿 昌子	佐藤 大暁	大矢 トモ	仁昌寺 洋子	岩淵 良子	馬林 京子	初森 テル	柴田 サヨ子	東山 智子	岩淵 良子	東山 智子	柴田 サヨ子	柴田 のぞみ	高木 満里	根反 与之	中村 ちよ	仁昌寺 洋子	中館 木実	女鹿 昌子
-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	--------	-------	-------

※中央の模様は、柴田外男広報編集委員(中山大塚)がデザインしました。

「この人になら任せられる」と言ってもらえる
信頼される銀行員になりたいです。

新海 希美さん(しんかい・のぞみ)
東北銀行一戸支店 20歳
五月から東北銀行一戸支店で窓口の補助をしている新海希美さん。
窓口でにこやかにほほ笑む希美さんは、短期大学で生活の分野を学んできました。「主に服を縫ったり、住宅の間取りを考えたりと生活に密着した勉強をしました。そのため、

生活に身近な存在である銀行を志しました。
就職するなら地元と考えていた希美さんは「生まれ育った、この地元で恩返しをしたかったから」と笑顔をのぞかせます。
「現在は、お昼の一時間だけ、窓口を担当しています。それ以外の時間は、先輩のお手伝いをしながらいろいろな業務

を学んでいます。
「将来は、銀行のすべての業務を担当してみたいです」と意欲を見せる希美さん。
「お客さまから『この人に任せたい』と思ってもらえるような銀行員になりたい」と今日も先輩から仕事を教えてもらいながら勉強を続けています。
Q好きな異性のタイプは? 面白い人

♪ 1歳になったよ ♪ — 1月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集!! ご希望の方は1月21日までに広報担当へご連絡願います。

運動公園だより

Sports

寒さに負けず元気いっぱい！ 冬の運動公園情報

雪に覆われる冬も、運動公園は元気なスポーツを応援します。

サンビレッジXC（クロスカントリー）
スプリントチャレンジ'11

■日時 2月6日(日) 12：00～

いちのへサンビレッジクラブといちのへ文化・スポーツNPOの主催で、3回目を迎える運動公園のウインターシーズン最大のイベントです。

冬季のスポーツ振興を目指すクロスカントリースキーのスプリントレースで、昨年度は、町内外から70人以上の選手が集い、白熱のレースを繰り広げました。

後半のリレー競技も迫力満点。参加選手としてだけでなく、観ても楽しいイベントです。観戦大歓迎！子どもたちが全力で挑む姿に、たくさんの声援をお願いします。



■参加申し込み、問い合わせ

一戸町総合運動公園クラブハウス内

いちのへサンビレッジクラブ事務局まで

歩くスキー始めてみませんか

近年、冬のスポーツとして大変注目されている「歩くスキー・クロスカントリースキー」は、冬季の運動不足解消に最適です。

■ひざなどに負担のかからない全身運動です。

■水泳、ジョギング、エアロビに匹敵する有酸素運動です。

■幼児から高齢者の方まで、それぞれに合わせた楽しみ方が可能です。

■雪上の開放感を味わいながら、リラックス・リフレッシュできます。

用具のレンタルがあり、それぞれレベルで楽しめるコースを準備しています。初めての方でも、簡単な講習ですぐに雪原に乗り出すことができます。



ソリ乗りは冬の最高のフィットネス！

お子さんの冬の運動不足を心配するお父さん、お母さん、お子さんとソリ乗りに来てみませんか。レンタルソリもあります。

図書館だより

Books

『浅井三姉妹 江姫繚乱』

篠 綾子 著、NHK出版刊

戦国武将・浅井長政とお市の方の間に生まれた浅井三姉妹の三女・江姫。幼い日の淡い恋、落城・両親との別れ、二度の離縁、そして將軍正室へ。激動の時代をしなやかに生き抜いたその生涯を描いた時代小説。

『高校生レストラン、行列の理由。』

村林 新吾 著、伊勢新聞社刊

三重県に存在する全国唯一の高校生が運営するレストラン「まごの店」。一流の料理人を目指す生徒たちが働く姿が話題を呼んだ「まごの店」を指導する顧問が語る教育とは一。

今日は読書びより

『はばたけ、佑樹』

斎藤 しづ子 著、小学館刊

斎藤佑樹投手の子ども時代、甲子園への道、大学4年間の成長と苦悩、プロ野球への思い…。家族の目から見た斎藤投手の素顔と家族の絆の記録、そして新しい世界へはばたく息子へ贈る母・しづ子さんの言葉がつつられています。

ぶっくんコラム



一追悼 三浦哲郎をしのんで一

昨年の8月29日、作家の三浦哲郎氏がお逝去されました。その生涯で遺した作品は、多くの人々に愛されました。

その後、三浦夫人から故人の本を当館に寄贈したいとのご連絡があり、貴重な本をちょうだいしました。寄贈された本は、生前三浦氏がお母さまとお姉さまに贈られたものです。そのほとんどに「母上と姉上に哲郎」と書かれてあり、本には出版された当時の帯もきれいに付いていました。1月16日まで館内に展示し、ご覧いただいています。

1月の図書館展示コーナー

●今月の展示コーナーは「一戸町の歴史と人々」

●こどもの本の特集は「お金の使い方」

1月のイベント

●とことこおはなし会 1月21日(金) 10：45～
場所：地域子育て支援センターのびのび
対象：0歳～3歳児●としょかん映画会 1月22日(土) 11：00～
「泣いた赤鬼」約25分
場所：コミュニティセンター
対象：幼児から小学生

地域包括支援センターだより

Support

～こんにちは、一戸町地域包括支援センターです～

《第4回家族介護者交流会のお知らせ》

～体操をしてリフレッシュしませんか？～

地域包括支援センターでは、2カ月に一度、家族介護者交流会を開催しています。1月は、「体操をしてリフレッシュ!!」をテーマに、参加者と一緒に体を動かしてみたいと思います。

寒いこの時期は、どうしても体がかたくなってしまい

がちです。身体を動かそうと思っていても、一人で毎日体操を続けるのは大変です。みんなで一緒に笑顔で身体を動かしながら、心も身体もリフレッシュしませんか？

身体を動かした後は、お茶を飲みながら、ゆっくりと日ごろの介護の悩みなどについてお話ししましょう。



■開催日 1月28日(金) 13：00～

■開催場所 一戸町総合保健福祉センター サークル室

■対象者 高齢者を介護している家族の方
高齢者を介護した経験のある方

■参加費 無料

■持ち物 運動しやすい服装、タオル、飲み物

＊参加を希望される方は、1月24日(木)までに、地域包括支援センターまでご連絡ください。

総合保健福祉センターだより

Health

精密検査を受けましょう！

健康いちのへ21プランでは、健康診断の受診率向上について、平成22年度までに住民健診受診率を67.5%に、精密検査受診率を60.0%になることを目標に掲げています。

平成21年度では、健診を受診し、医療機関にかかっていない要精密検査と診断された方の中で、実際に精密検査を受診した方は、58.5%でした。

せっかく健康診断を受診しても、結果を正しく生かしていない方がたくさんいます。《要精検》と言われたのに、精密検査を受けないのでは、健診を受けた意味が半減してしまっています。

自覚症状がないうちに受ける健診では、異常が早期に発見されることが多いですから、仮に重大な病気が疑われたとしても「見つかって良かった」と思って精密検査を受けましょう。もし、精密検査を受けなければ早期発見できたかもしれない病気が、手遅れになってしまうこともあります。「重大な病気が発見されるのではないか」と怖くて行けない」と尻込みせずに、勇気を出して検査を受けましょう。

また、以前にも一度精密検査を受けて「異常なし」であった人の中で、「どうせ今度も異常ないだろう」と思って精密検査を受けない方がいます。

検査結果は万能ではなく、例えば大腸がん検診で《要精検》になっても、精密検査の結果は痔だったという場合もあります。精密検査を受けなかったら、実は大腸がんだったということもあり得ますから、検査結果の指示には素直に従いましょう。

なお、健診で《要精検》と診断された方には、健診結果の他に《受診結果連絡票》を発行しています。精密検査を受ける時には、健診結果と結果連絡票を合わせて医療機関に提出してください。

■保健カレンダー

- ・乳児・1歳児健診
2月1日(火) 13:00～ 保健福祉センター
- ・1歳6カ月児健診
2月8日(火) 13:00～ 保健福祉センター
- ・3歳児健診
1月25日(火) 13:00～ 保健福祉センター
- ・3歳児ビカビカ歯科教室
1月18日(火) 9:15～ 保健福祉センター
- ・5歳児健診
2月18日(金) 9:30～ 保健福祉センター
- ・すこやか教室
1月21日(金) 10:00～ お達者かーん
2月17日(木) 10:00～ 保健福祉センター
- ・スリムアップ運動教室
1月27日(木) 13:00～ 保健福祉センター
- ・メタボ・ヘルスアップ教室
2月7日(月) 12:30～ 翔遊館

- ・こころの悩み事相談
必要により専門医が相談に応じますのでご連絡ください。
- ・助産師が妊産婦・新生児などの家庭訪問を行っています。
- 詳しくは保健係 (☎ 32-3700) まで

御所野縄文公園だより

※御所野遺跡は「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」として世界遺産登録を目指しています

History

縄文里山づくりについてご紹介します 縄文里山の一年ってどんなことをするの？

御所野むらの縄文人は、周りにある自然の恵み、ドングリ・クリ・クルミなどの実やキノコ・山菜などを採っていました。また、魚や動物などを捕まえて食べ、木の皮やつるを使ってかごを作り、草などは薬に利用していました。

このような活動によってつくり変えられた森や川などを里山と言います。

御所野縄文博物館では、縄文時代の風景を再現しながら、生活の知恵や自然への関わり方を1年間通して学んだり、体験したりできるような縄文里山づくり事業を計画しました。

皆さんも一緒に取り組んでいきませんか。

縄文里山づくりのパンフレットは、博物館のほか、一戸町民文化センターと一戸町コミュニティセンターで配布しています。

※3月に「縄文里山づくり」の取り組みについてのパネル展を予定しています。



二戸消防署だより

Life

今年目標「一年無火災」！

住宅防火「3つの習慣・4つの対策」で無火災365日を達成しましょう。

■3つの習慣

○寝たばこは絶対しない。

○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

○ガスコンロなど、火のそばを離れるときは、必ず消火。

■4つの対策

○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器などを設置する。

○寝具や衣類からの火災を防ぐために防災製品を使用する。

○火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。

○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る。



一戸交番 ☎ 33-3059

一戸交番だより

police

冬季の高速道路での安全走行

- 交通情報を確認してから高速道路に入りましょう！**
冬季の高速道路は天候により路面状況が急激に変化します。目的地までの速度規制や通行止めなどの交通情報を情報板などで確かめ、時間に余裕を持って走行しましょう。
- 乗車する人は全員シートベルトを締めましょう！**
高速道路での交通事故は、車から車外に放出されることにより重大な結果を招くことがあります。運転席、助手席、後部座席に乗車するすべての人がシートベルトを締めましょう。
- アクセル、ハンドル、ブレーキはゆるやかに操作しましょう！**
高速走行中での急加速や急激な進路変更、急ブレーキはスキッドやスピンを招き、事故につながります。冬季間における事故原因の大半はスピードの出し過ぎによるものです。一般道以上に、ゆるやかな加速と減速、ハンドル操作を心掛けましょう。
- 制限速度を守って走行しましょう！**
高速道路では、降雪、強風などの異常気象や路面凍結などにより最高速度が80km/h、50km/hなどに規制されることがあります。道路左側に設置されている可変式道路標識を確認して制限速度を守って走行しましょう。
- 車間距離は長めに取って走行しましょう！**
車間距離を十分取っていないと、雪煙を上げて走っている前の車の変化に対応できません。接近しすぎて慌てて急ブレーキをかけたり、急ハンドルを切るとスリップ事故につながります。雪道では普段の2倍以上の車間距離を取りましょう。
- 路面や視界状況の変化を早めに読み取りましょう！**
切り通しやトンネル、橋などでは、部分的に凍結していることや、局地的な地吹雪になっていることがあります。地形、天候、路面状況の変化を早めに読み取り、事前に減速するなどの対応を心掛けましょう。

ナチュラル エッセイ

Natural Essay だより

Shop

巨大リース出現！！

毎年クリスマスシーズンになると、一戸本町地区の消防屯所に巨大なクリスマスリースが飾られるのはご存知ですか？そのリースを作っている有志のグループの皆さんから「横浜のアンテナショップを応援するために、クリスマスリースを送りたい」との申し出を10月にいただき、リースが到着するのを心待ちにしていました。

11月27日にそのグループの坂本雄偉さん、坂本繁信さん、田頭幹史さん、東野浩一郎さん、山田晃さんがナチュラル・エッセイに来店し、およそ3時間かけて設置しました。

クリスマスリースの飾りつけが終わると、あっという間にナチュラル・エッセイが元町の撮影スポットに早変わりしていました。

クリスマスイルミネーションが有名な元町商店街は、この時期の観光スポットにもなっています。ナチュラル・エッセイもクリスマスの名所になりそうです。

一戸本町地区の有志のグループの皆さん、リースの製作から設置まで、本当にありがとうございました。



水環境課 ☎ 33-2111 内線 225

水環境課だより

Living

ゴミ減量にご協力をお願いします！

■大量の衣類、これ、ゴミですか？

季節の変わり目や、進級シーズンには多くの衣類がゴミとして出されます。

でも、その衣類ホントにゴミですか？電話帳を開いてみましょう。

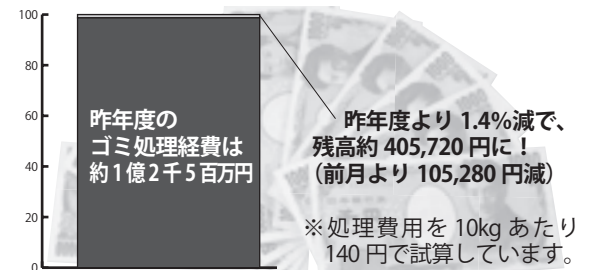
古着を買取るリサイクル業者は数多くあります。中には、引き取りに来てくれる業者も。捨てる前に、考えてみませんか？

◆ゴミを減らして処理費節減

11月の家庭ゴミは233,190kg（前年比7,520kg増）。

4月からの累計では2,088,410kgで、前年と比べて28,980kg、1.4%減となっています。

節約できたゴミ処理費累計は約405,720円です。



なぜ、そんなことを思ったのだろう。思いつきで口走ったのではない。かといって、深い考えがあったわけでもない。一昨年の夏、わたしは家族に、盛岡から大船渡まで自転車走破すること提案した。当時五年生の娘は、「やる！やる！」と、目を輝かせた。対照的に、「えー！」と、びっくりした顔の妻。この年の夏は、天候に恵まれず、突如の雨に、予想外の雨宿りを強いられた。中間点の「道の駅みやもり」に着したところには、午後三時近くになっており、ここで終了となった。リベンジを期した昨年の夏。まだ明けきらない夏空を尻目に、四時五〇分、盛岡をスタートした。かなりきついだろうと、ある程度は覚悟していたが、自転車走十時間もこぎ続けるということは、ある意味拷問に近い。足自体はさほどダメージはなないが、サドルの部分につねに交互に打ち付けられるお尻から内太ももにかけて、全行程の三分の一も過ぎると、悲鳴を上げはじめた。サドルに腰を下ろすことが嫌になる。そして、曲者なのが、微妙にだらだら続く上り坂。特にわたしを苦しめたのが、紫波から大迫にかけての上り坂だ。車で通るとなると、このことはないが、いつ果てるとなると、続く微妙な上りは、やる気と体力を容赦なく奪っていく。そして、最大の難関と思っていた住田と大船渡の境にある白石トンネルまでの急な上り。一〇〇メートル近く走ってき



あの日の花火

奥中山小学校 副校長 遠藤芳幸

ての、この上りは、さすがにきつい。このきつさは、高校の部活以来だ。まさかこの歳になって、あのころ味わった、きつい思いを再び味わうとは思わなかった。はじめ、「小学生の女の子に、この距離は厳しいかな」と案じていたが、情けないことにすっかり立場が逆転していた。トンネル手前から続く上りで、どんどん離され、わたしは娘の姿をすっかり見失ってしまった。トンネル入口近くの待避所に着いた時には、足の感覚がなくなり、口は渴き、娘のねぎらいの言葉に返事もできないほどだった。こうして、所要時間十時半ちょっと、走行距離一八歳の旅は、二年越しに見事達成された。きつと、こんな経験はもう二度とないと思う。そして、こんなきつい経験もないだろう。でも、風を思いっきり受けて荷沢の峠を下っていく、あの感じ。子どもに戻ったようにわくわくした。「お父さん、あぶないよう！」という娘の声を背中に聞きながら、無視して思いっきりペダルをこいだ。そして、この日最大の功労者は妻だった。よくぞ十時間もあの炎天下の中、伴走してくれたものだ。この日は、偶然にも大船渡が花火で盛り上がる日だった。疲れ切った体で、それぞれの思いでこの日の花火を眺めた。きつと、これからは花火を見るたび、この日のことをそれぞれがいろいろな想いで思い出すだろう。そういうのって、家族にとって、結構大事なのかなと思うたりする。

※子育て知恵袋は町教育振興運動推進委員会で子どもたちの健やかな成長を願い「ミニ参考資料」として提供しています。

◎町立一戸幼稚園園児募集

📍一戸幼稚園☎ 33-2764 または学校教育課☎ 33-2111 内線 502



入園料（入園時）四千円
保育料（月額）六千円

■入園料・保育料の額

入園児の保護者に後日通知します。

■入園許可通知

幼稚園にあります。

■申込方法

「入園願書」に「住民票謄本」を添えて

申し込みください。（入園願書は、一戸

■受付会場

一戸幼稚園（当日は、必ず親子でお越

してください）

■受付日時

平成二十三年一月十九日(水)～二十一日(金)

いずれも午前九時から午後一時まで

■募集人数

○三歳児（平成十九年四月二日～

平成二十年四月一日生まれ）…二十人

○四歳児（平成十八年四月二日～

平成十九年四月一日生まれ）…若干名

○五歳児（平成十七年四月二日～

平成十八年四月一日生まれ）…若干名

◎保育所（新規）入所者受付

📍健康福祉課 児童係 ☎ 32-3700 内線 618

■入所資格

児童と同居する者が仕事や病気などによ

り、家庭内で保育ができない児童。

■申込手続き

入所申込書などの用紙は、健康福祉課（総

合保健福祉センター内）、または各保育

所にあります。あらかじめ記入のうえ、

関係書類と一緒に提出してください。

■手続きに必要な書類など

①入所申込書②印鑑③平成二十二年分の

源泉徴収票④家族の就労状況、病気や介

護状況の分かる証明書（就労証明書、診

断書など）

■保育料

保護者の課税状況や児童の年齢などによ

り決定します。

■対象施設

・鳥海保育所（公立）

・小鳥谷保育所（公立）

・奥中山保育所（公立）

・一戸子供の家保育園（私立）

・一戸保育所（私立）

■受付日時

平成二十三年一月二十八日（金）

午前九時から午後五時まで

■受付場所

健康福祉課（町総合保健福祉センター）

窓口（すでに二十三年度以降までの入所

決定を受けている方は申込不要です）

◎学童クラブの入所申請受付

📍健康福祉課 児童係 ☎ 32-3700 内線 618

■入所資格

小学校一年生から三年生（定員に満た

ない場合は四年生まで）の児童のうち、

下校後に児童と同居する者が仕事や病

気などにより家庭内で保育できない児

童。ただし、集団での保育が難しい場

合（児童の健康上の理由など）から入

所できないことがあります。

■入所申請手続き

各施設にある入所申請書に申請者名の

記入・押印をし、同居家族全員の氏名・

生年月日・職業（勤務先）などを記入

のうえ提出してください。

■保育時間

下校時（授業のない日はおおむね八時）

から午後六時十五分までとし、日曜日・

祝日などは休みです。

■利用料など

利用料は月額二千円（世帯で二人目以

降は千円）その他におやつ代、父母会

費などは保護者の負担となります。

■対象施設

・一戸学童クラブ

・一戸南学童クラブ

・小鳥谷学童クラブ

・奥中山学童クラブ

■受付日

平成二十三年一月二十四日(月)

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)まで

～二十八日(金)

数字で見る一戸町

町の "今" を数字で見ます

まちの
お知らせ
ひろば

問＝問合せ、申込み先

※数字はすべて11月分です

事故

人身事故	3件（前月 0件）
死者	0人（前月 0人）
傷者	3人（前月 0人）
物損事故	15件（前月 14件）

犯罪

刑法犯総数	1件（前月 2件）
うち侵入窃盗	1件(前月 1件)
うち乗物盗	0件(前月 0件)
うち非侵入窃盗	0件(前月 0件)

火災・救急

火災	0件（前月 1件）
救急	43件（前月 55件）

急患

県立一戸病院：時間内とは、平日8:30～17:15、時間外はそれ以外	
時間内	21件（前月 18件）
時間外	227件（前月 299件）

ごみ

排出量	305ﾄﾝ（前月 306ﾄﾝ）
町民1人1日	533㌔（521㌔）

人の動き

人口	14,572人（－21人）
男	7,038人（－9人）
女	7,534人（－12人）

世帯数	5,813世帯（＋1世帯）
転入	33人（313人）
転出	31人（412人）
出生	5人（72人）
死亡	28人（218人）
※転入・転出・出生・死亡は1月からの累計	

★保育施設開放★
鳥海保育所 ☎ 32-2220 ◎子育てサークルのびのび
小鳥谷保育所 ☎ 34-2524 (☎ 32-3770) は、
奥中山保育所 ☎ 35-2319 平日の月・水・金 9:30～14:30
2月8日(火) 9:30～12:00 ※場所は、旧保健センター

奥中山高原温泉 特別割引販売



奥中山高原温泉では、日ごろのご愛顧に感謝して、下記のとおり入浴券の特別割引販売をします。

■販売期間
1月23日～2月6日までの15日間

■販売場所
①奥中山高原センターハウスフロント
②奥中山高原温泉朝朱の湯フロント
③電子メール、電話、FAXでの受付もできますが、その場合、入金が確認できしだいお届けします。

施設名	種別	回数	金額
煌星の湯	大人	36回券	15,000円
		60回券	20,000円
	小人	36回券	7,500円
朝朱の湯	大人	60回券	10,000円
		36回券	12,500円
	小人	60回券	16,700円
		36回券	6,300円
		60回券	8,400円

■利用に当たっての注意
①朝朱の湯の割引券で、差額を支払って煌星の湯の入浴はできません。
②子どもの割引券2枚で大人の入浴はできません。
③他の割引券との併用はできません。
④紛失、破損などした場合の再発行はできません。
⑤換金はできません。
⑥大人の割引券で子ども2人は入浴できません。

☎奥中山高原温泉センターハウス
☎ 35-3131
E-mail:ski@town.ichinohe.iwate.jp

地デジ難視対策衛星放送の利用申込書の配付

「地デジ難視対策衛星放送」とは平成23年7月のアナログ放送終了までに地デジ放送の受信対策が間に合わない地区を対象に、暫定的に衛星放送を利用して地デジ放送の番組をご覧いただくものです。

対象となる地区においては総務省地デジ難視対策衛星放送受信設備整備支援センターの担当者が利用申込書を持参のうえ、戸別に訪問します。
※地デジ難視対策衛星放送では衛星放送はご覧になれません。
※地デジ難視対策衛星放送は無料ですが、従来どおりNHKとの放送受信契約が必要です。

☎まちづくり課 ☎ 33-2111 内線 213

住所や世帯に変更の際は お手続きを忘れずに

転出・転入・転居など住所が変わった時、世帯主の変更など世帯に変更があった時は14日以内に住民異動の届け出が必要です。

正当な理由なく、手続きをしない場合は法律により過料に処されることがありますのでご注意ください。

また、一戸町に住所をおいたまま長期間にわたり不在の方（入院・出稼ぎなどは除く）がいるなどの情報がありましたら、下記までご連絡願います。担当課において実態調査を実施します。
住民基本台帳の正確性の確保のためご協力をお願いします。

☎税務町民課 ☎ 33-2111 内線 113

まちの健康相談室からお知らせ

1月18日(火)	心の悩み相談 13:00～17:00
20日(木)	心配事相談 13:00～17:00
24日(月)	介護相談 10:00～12:00
27日(木)	心配事相談 13:00～17:00

☎まちの健康相談室 ☎ 33-4535

町民割引券について

奥中山高原では、多くのまちの皆さんに利用してもらえるよう、右の割引券を発行します。

点線で切り取り、ご利用の際にフロントなどに提出すれば右記の料金になりますので、ぜひご利用ください。



e-Tax を使い自宅のパソコンで 確定申告書が作成できます

国税庁のホームページ「確定申告書等作成コーナー」で、24時間いつでも所得税・消費税の確定申告書や収支内訳書・青色申告決算書が作成できます。

また、「確定申告書等作成コーナー」で作成したデータを利用して、電子申告（e-Tax）を行うこともできます。
e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得（手数料が必要です。）、ICカードリーダライタの購入など事前準備が必要です。

2月15日(火)から3月15日(火)までの間、役場1階町民ホールに電子申告が可能な「e-Tax用パソコン」を設置しますのでご利用ください。

なおご利用される方は、事前に電子証明書付住民基本台帳カードの取得をお願いします。

☎国税庁 <http://www.nta.go.jp/>
税務町民課 ☎ 33-2111 内線 123

家屋の所有権異動の手続き

平成22年1月2日以後に未登記家屋の売買や譲渡など所有権の変更や家屋の滅失があった場合は、「家屋の異動に関する届出書」を提出してください。届出がない場合、異動前の所有者に課税されることになります。ぜひともご協力をお願いします。

なお、登記されている家屋は盛岡地方務局二戸支局で登記の手続きをお願いします。

☎税務町民課 ☎ 33-2111 内線 124

軽自動車の廃車手続き

平成22年4月2日以後廃車をした軽自動車（原動付自転車、農耕用など）の手続きをお願いします。手続きをされないままですと、来年度も税金がかかることになります。

廃車の手続きには、ナンバープレートと所有者の印鑑、届出者の印鑑が必要になります。

☎税務町民課 ☎ 33-2111 内線 123

戸籍だより

(11月届出分)

☆お誕生おめでとう

名前	保護者	住所
岡崎 大智	俊彦 智香子	中山軽井沢
松田 有生	直樹 奈緒子	一戸大越田
女鹿 辰徳	昭裕 マリッサ	一戸向町
坂本 圭汰	亮太 由美子	中山大畑

♡ご結婚おめでとう

名前	住所
（小野 林造	高善寺野田
（ユスティナ スンマイ	タマセンティ インドネシア
（田中 桂介	一戸田中
（下川 淳	二戸市
（久保 慎一	中山大塚
（沢田 光	二戸市
（北 紋之	中里中前田
（山本 愛梨	二戸市

■ごめい福をお祈りします

名前	住所	年齢
四日市 チヨミ	小鳥谷篠畑	97
田村 カヨ	一戸親久保	85
中村 マサ	高善寺野田	92
清川 公治	一戸向町	72
田中 義美	一戸向町	80
熊澤 正	一戸北館	59
塩谷 サメ	一戸本町	80
女鹿 ミキ	一戸北館	82
上里 芳蔵	奥中山西田子	78
田之岡 ハル	女鹿新田	101
八戸 信子	奥中山西田子	62
泉山 節子	宇別笹渡	58
柏葉 東一郎	出ル町柏葉	87
小瀧 フコ	高善寺寺屋敷	90
平野 ミン	西法寺西法寺	74
南館 勝義	高善寺古館平	66
先達 ハツエ	女鹿女鹿館	91
峠下 ツルエ	面岸一本木	75
西山 正一	一戸樋ノ口	82
久保田 フヨ	西法寺諏訪野	92
松田 繁三郎	西法寺稲荷	73
吉田 トシエ	楢山茶屋場	94

(敬称略)
※広報への掲載を希望しない方は、届出の際に戸籍係にお申し出ください。

巻末特集

～一戸小学校金管バンド、全国大会出場～

あこがれの舞台で 一戸小の演奏・演技を

十二月十七日、正午。

一戸小学校玄関前には、一戸小学校金管バンドのメンバーと見送る児童たちの姿があります。

見送る児童たちから「頑張つてきてね」や「応援してるよ」の声が響きます。

西山直海部長は「一生懸命演奏・演技をしてきます。応援よろしくお願いします」と元気にあいさつし、一路全国大会の会場となるさいたまスーパースタジアムへ出発しました。

巻末で、一流への階段を昇り始めた一戸小学校金管バンドの挑戦を紹介します。



まちの お知らせ ひろば

問＝問合せ、申込み先

お知らせ

Information

鳥海・小繋局でADSL サービス開始決定

かねてより多くの要望が寄せられていた鳥海地区と小繋・平糠地区などのブロードバンドサービスが、3月1日から利用可能になることが決定しました。

この決定を受け、強引な勧誘などの苦情も寄せられていることから、内容などを充分ご検討のうえ、利用申し込みを行うようにしてください。

なお、これにより町内すべての電話局でブロードバンドが利用できるようになりました。

■該当電話番号

- 小繋局
34-5000～5999、36-9000～9999
- 鳥海局
33-1000～1999、31-9000～9999

問まちづくり課 ☎33-2111 内線213

地上デジタル放送視聴のための チューナー無償給付の支援

総務省では経済的な理由で地上デジタル放送を視聴できない世帯に対して、支援を行っています。

対象となる世帯や支援内容は次のとおりです。

■NHK放送受信料全額免除世帯への支援

- 対象
生活保護世帯、障がい者がいる市町村民税非課税世帯、社会福祉施設に入所している世帯のいずれかに該当し、NHK放送受信料が全額免除の世帯
- 内容
①チューナーの配付
(現物給付で1台に限る)
②チューナーの設置
(対象世帯から要望のあった場合)
③アンテナの改修
(必要な場合に限る)

■市町村民税非課税世帯への支援

- 対象
世帯の全員が市町村民税非課税となっている世帯
 - 内容
チューナーの配付
(現物給付で1台に限る)
- 申込方法などについて
申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して地デジチューナー支援実施センターへ送付してください。
申込書は、インターネット・電話などで総務省 地デジチューナー支援実施センターからお取り寄せください。
- 支援制度について
○NHK放送受信料全額免除世帯への支援 ☎0570-033840
○市町村民税非課税世帯への支援 ☎0570-023724
○NHK放送受信料全額免除について ☎0570-000588
○NHKの放送受信契約について ☎0570-077077

まちの人たちのために、ともに働いてみませんか？

一戸町職員採用試験（再募集）のお知らせ

平成23年度4月1日採用の一戸町職員採用試験（再募集）を次のとおり行います。

▼試験職種および採用予定人数

- 一般事務 2名
- 建築技師 1名

▼受験資格

(1)一般事務

昭和50年4月2日から平成5年4月1日までの間に生まれた方。(学歴、性別は問いませんが、高等学校卒業程度の学力がある方)

(2)建築技師

昭和45年4月2日以降に生まれた方で、二級建築士の資格を有する方、または取得見込みの方。

ただし、次の方は受験できません。

- ・日本の国籍を持っていない方

- ・成年被後見人または被保佐人
- ・禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方
- ・一戸町職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない方
- ・日本国憲法またはその下に成立した政府を、暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、これに加入した方

▼受験申込受付期間

1月25日(木)までの土・日曜日、以外の午前8時30分から午後5時30分の間に総務課へ申込書を提出ください。

受験申込書は、郵送でも結構ですが、1月26日の午後5時30分までに到着したものだけを受け

付けます。郵送の際には、封筒の表に「受験申込」と朱書きしてください。

▼試験日および試験会場

- 第1次試験
2月6日(日) 午前10時～
一戸町役場
- 第2次試験
2月下旬(1次試験合格者)

▼その他

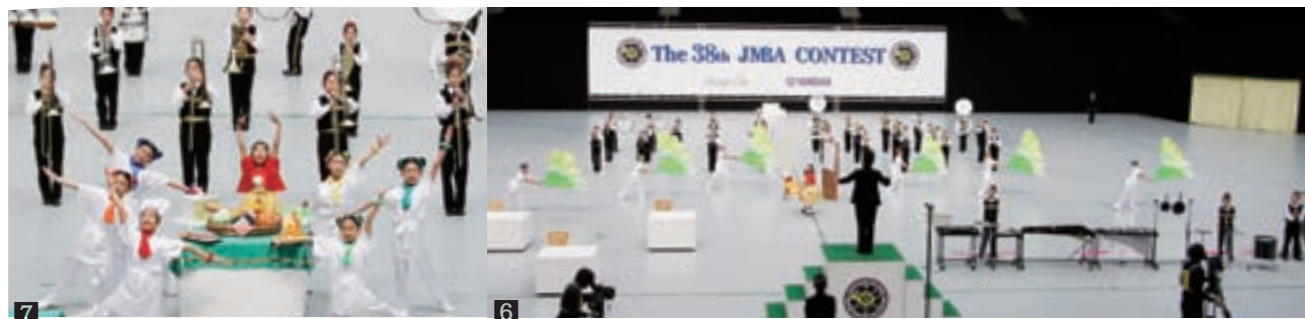
- ・受験申込書は、役場2階総務課、町民文化センター、コミュニティセンター、各支所にあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。
- ・写真を張っていないものは、受け付けません。

※お問い合わせは、役場総務課
☎33-2111 内線201まで



全国の舞台で一戸小学校金管バンドの演奏・演技ができたことを誇りに

123大きな会場の中、緊張しながら演奏が始まりました 45一糸乱れぬ動きで会場の観客を魅了しました 6会場が大きく自分たちの音が聞こえない環境で演奏・演技が続きます 7無事演奏が終わり、メンバーの演技も決まりました



全国の舞台で、一戸小学校の演奏・演技ができたことを誇りに

第38回 マーチングバンド・バトントワーリング全国大会 マーチングバンド部門で一戸小金管バンドが銀賞を獲得



Interview 田頭 朋香 後援会長

今回の全国大会を、OBも後援会も七年間待ち望んでいました。今年は先生の指導のもと、新たな曲に挑戦し、後援会でも何かできないかと小道具や衣装の製作などを行いました。わたしにとっても後援会を通して楽しく、子どもたちとともに活動できたことが財産にもなりました。皆さんの声援に感謝します。ありがとうございました。

皆さんのおかげで
全国へ出場できました。
ありがとうございました。

心を一つに、響け、一戸小学校の音楽 みんなの思いが今、現実



12最後の体育館練習にも力が入ります 3一戸小学校らしい演奏・演技を最後の最後まで練習しました 4朝5時から大会への準備が始まります 56旅館での最後の練習にも力が入ります 7呼吸を整えて、会場へ向かいます

全国大会出場を喜び、東北の代表の自覚を新たにしたい

大会をあさつてに控えた一戸小学校体育館。「動きが遅い!」「全力で音を出してるの?」と先生の声が響きます。

一人のミスが全員の連帯責任となつて、間違つた箇所を何度も何度も繰り返します。子どもたちも精一杯、演奏・演技を続けます。

全国大会では、待機場所から演奏する会場までが遠く、演奏時間の制限もある。そのため、楽器を定位置に設置するために後援会も練習に参加し、ストッブウォッチで時間を計りながら練習は続きます。

一戸小学校金管バンドは岩手県の代表であり、東北の代表でもあります。全国大会の舞台で恥ずかしい演奏・演技はできません。全国大会出場を目の前に、子どもたちの表情も変化し、集中力も高まります。

全国大会出場当日、朝五時から金管バンドメンバーの準備は始まります。整髪し、衣装に着替えます。服装が整うにしたがつてメンバーの顔も引き締まります。後援会は限られた時間の中でメンバー全員の服装を仕上げる

吹きながら動くマーチングは小さい体に大きな負担が掛かります。そのため、入念に深呼吸を行い演奏の準備を始めます。

いよいよ会場へ向かう時間になりました。バスの中でも練習は続きます。何度も何度も繰り返した練習。あこがれの全国の舞台に立ち、先輩たちの思いを乗せて一戸小学校金管バンドの演奏・演技が行われました。

大きな会場でも練習してきた成果を思う存分披露するメンバーたち。緊張しながらも、精一杯、自分たちの音楽を演奏します。一年間の練習が、六分間という短い演奏・演技に込められました。演奏・演技が終わり、みんなの顔には達成感が満ちあふれました。結果は銀賞。メンバーたちは来年も全国の舞台で演奏することを誓い、一戸へ戻ってきました。